



4プランとも選べる!

城郭研究の第一人者が
特別な夜をご案内します。



姫路の文化財のエキスパート!

9/15(金)

姫路市埋蔵文化センター学芸員
多田 暢久

闇夜に探る姫路城伝説の謎

—姥ヶ石・鬼門の廁・卍の刻印—



石垣研究のスペシャリスト!

9/16(土)

佐賀大学教授
宮武 正登

闇夜に蘇る豊臣時代の姫路城

—石垣に天下人の威勢を見る—



城郭研究に情熱を傾けるお城博士!

9/17(日)

名古屋市立大学 近世名古屋学講座 特任教授、奈良大学 特別教授
千田 嘉博

闇夜に攻め落とせるか。守りの姫路城

—近世城郭における出入口の
最終到達点「枡形」を活用した防御—



撮影: 島中和久

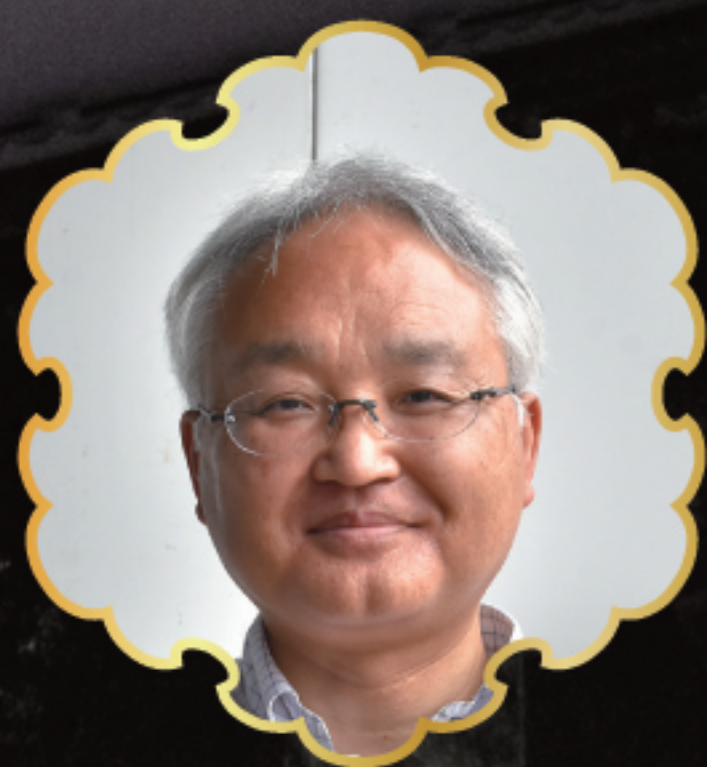
姫路城のことで知らないことはない!

9/18(祝・月)

姫路市立城郭研究室学芸員
工藤 茂博

白鷺城も闇夜は漆黒の空間

—黄昏の大手門から暮夜の天守へ—



同時開催中!

姫路城世界遺産登録30周年記念事業

特別版

お城EXPO
in
姫路

2023.9.16日17日18日
アクリエひめじ

特別版 お城EXPO in 姫路実行委員会



チケット
発売中

アクリエひめじに
全国のお城が大集合

2023年

9月15日(金) - 18日(祝・月) 17:30 ▶ 21:30

姫路城

プレミアムナイトツアー

■姫路城の第一人者が出陣！！

9/15 金



みどころ

闇夜に探る姫路城伝説の謎 - 姥ヶ石・鬼門の厠・卍の刻印 -

姫路城内には不思議・怪奇な伝説が数々あります。暗闇の中でそれらを体感するとともに、伝説が生まれた背景について考えます。

多田 暢久(ただ のぶひさ) 姫路市埋蔵文化財センター学芸員

1965年生、兵庫県出身。奈良大学 文学部史学科卒業。1990年姫路市役所入所。現在、姫路市埋蔵文化財センター学芸員。共著書・論文「石垣修理の魅力」(『バンカル』No.90、姫路市文化国際交流財団、2013)、「黒田官兵衛と織豊系城郭」(『姫路が生んだ戦国の智将 黒田官兵衛』神戸新聞総合出版センター、2014)、「姫路城」(『織豊系城郭とは何か』サンライズ出版、2017)。

9/16 土



みどころ

闇夜に蘇る豊臣時代の姫路城 - 石垣に天下人の威勢を見る -

非公開の搦手口などに残る、豊臣政権の栄華や天守創建の瞬間を物語る遺構群を、城郭石垣の歴史を学びながら探訪します。

- △ 大天守に登らないコースですが、搦手口から天守群東・北側にかけての通常非公開の門や石垣を探訪します
- △ こちらのコースは特に暗く、段差が激しいため十分に注意してください

宮武 正登(みやたけ まさと) 文化財石垣保存技術協議会評議員、佐賀大学教授

1963年生、北海道出身。國學院大學大学院 文学研究科日本史学専攻 博士課程前期修了。博士(歴史学)。専門は日本中世史・城郭史。小田原城発掘調査団、佐賀県立名護城博物館などを経て、現職。豊臣秀吉の肥前名護屋城跡と諸大名陣跡、吉野ヶ里遺跡などの調査保存に長く従事。これまでに熊本城、名古屋城、二条城など各地の城郭遺跡の調査・修復指導委員会を歴任。著書・論文『城と石垣-その保存と活用-』(共著、高志書院、2023)、『肥前名護屋城の研究:中近世移行期の築城技法』(吉川弘文館、2020)、など。

9/17 日



撮影: 島中和久

みどころ

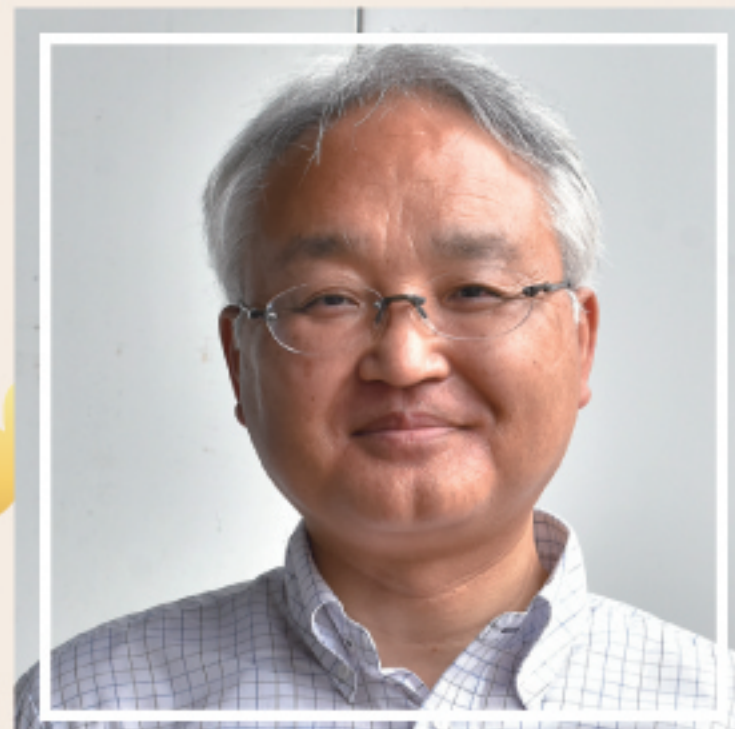
闇夜に攻め落とせるか。守りの姫路城 - 近世城郭における出入口の最終到達点「枳形」を活用した防御 -

不戦の城で知られる姫路城。しかし、江戸時代、外様である西側の諸国を抑えるために重要な拠点として築かれた要塞で、守りの為の仕組みが満載。「枳形」を中心に守りの観点から姫路城を巡ります。

千田 嘉博(せんだ よしひろ) 文化財石垣保存技術協議会評議員、名古屋市立大学 近世名古屋学講座 特任教授、奈良大学 特別教授

1963年生、愛知県出身。奈良大学卒業。大阪大学博士(文学)。国立歴史民俗博物館助教授、奈良大学長を歴任。専門は城郭考古学。現在、奈良大学 文学部 文化財学科 教授。文化財石垣保存技術協議会評議員。永青文庫評議員、奈良国立博物館評議員。日本各地の城跡の調査と整備に携わる。著書『信長の城』(岩波新書、2013)、『日本の城事典』(ナツメ社、2017)、『石垣の名城』(講談社、2018)、『城郭考古学の冒険』(幻冬舎新書、2021)、『歴史を読み解く城歩き』(朝日新書、2022)

9/18 祝・月



みどころ

白鷺城も闇夜は漆黒の空間だからこそ歩いてみよう - 黄昏の大手門から暮夜の天守へ -

白鷺城といえども夜は闇の世界。室内は漆黒の空間となります。だからこそ昼間には気づかなかったこと、見えなかったものが見えることもあります。闇夜のカラスならぬ白鷺の城を堪能します。

工藤 茂博(くどう しげひろ) 姫路市立城郭研究室学芸員

1963年生、埼玉県出身。同志社大学大学院 文学研究科文化史学専攻 博士課程前期修了。専門は日本古代史(古代山城・城柵)。1990年に姫路市役所入所。現在姫路市立城郭研究室学芸員。共著書・論文「近代初期における姫路城の存城について」(同志社大学考古学シリーズXI『森浩一先生に学ぶ』同志社大学考古学シリーズ刊行会、2015)「史料から見てきた姫路城とその城下」(『姫路城の「真実」』(神戸新聞総合出版センター、2019))、『図説日本の城と城下町②「姫路城」』(監修、創元社、2022)など。

■ 申込条件

- 申込締切日** 出発日の10日前 ※定員になり次第、締切らせて頂きます。
- 参加料** 各日 おとな 50,000円(税込) 高校生以下 25,000円(税込) おひとり
- 参加対象** 小学生以上 ※高校生以下は大人の同伴が必要です。 ※小学生は1人につき、大人1人の同伴が必要です。
- 定員** 各日10名
- 随行員** 安全確認の為、スタッフが随行します。

お客様のご都合による取消の場合、下記のキャンセル料を申し受けます。

- 開催日時より5日前以降のキャンセルは20%
- 開催日時より1日前以降のキャンセルは50%
- 旅行開始後のキャンセルまたは無連絡不参加は100%

■ 注意事項

- ・姫路城プレミアムナイトツアーへの参加は事前申し込み制です。
- ・各コースともに定員となり次第、締め切ります。
- ・プログラムは悪天候等により、内容を変更又は中止にすることがあります。
- ・ペットの同伴はご遠慮ください。
- ・掲載写真等は全てイメージ写真となります。
- ・お申し込み後、詳細なプログラムや地図等をお送りいたします。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況等により企画を延期、中止させていただきます場合がございます。
- ・行程は急な階段を含め約2時間半の起伏があるコースです。
- ・夜の姫路城は大変暗くっており、段差がたくさんあります。スタッフがライトで足元を照射するなど細心の注意を払っていますが、参加される方は十分の注意を払っていただくようお願いいたします。
- ・専門性の高い解説のため、低学年のお子様には難解な内容となりますので十分ご理解のうえ、お申し込みください。
- ・解説は日本語のみとなります。

■ タイムスケジュール

出発	17:30	受付開始 ご集合
ガイドと散策	17:45	説明開始(諸注意など)
	18:00	ツアー開始
散策後は	20:30	解説者とのお城談義(迎賓館)
	21:30	終了



お問い合わせ

公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー

兵庫県姫路市本町68

受付時間:月~金 8:30~17:20(土・日・祝日休業)

☎ 079-222-2285

お申し込みは



姫路城プレミアムナイトツアー